

平成31年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成30年10月30日

上場会社名 株式会社Minoriソリューションズ

上場取引所

東

コード番号 3822 URL https://www.minori-sol.jp/

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森下 祐治

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 湯木 伸朗 TEL 03-3345-0601

四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日 配当支払開始予定日 平成30年11月28日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の業績(平成30年4月1日~平成30年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

代表者

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利	益	経常利	益	四半期紅	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	8,221	5.7	733	14.8	749	15.7	519	18.1
30年3月期第2四半期	7,776	1.8	639	3.8	648	2.8	439	2.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
31年3月期第2四半期	59.08	
30年3月期第2四半期	50.04	

(2) 財政状態

(-) //3-// 1//2/			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	11,187	7,690	68.7
30年3月期	10,944	7,374	67.4

(参考)自己資本

31年3月期第2四半期 7,690百万円

30年3月期 7,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円銭	
30年3月期		16.00		20.00	36.00	
31年3月期		18.00				
31年3月期(予想)				18.00	36.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 3月期の業績予想(平成30年 4月 1日~平成31年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	川益	経常和	削益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	16,800	2.3	1,545	2.0	1,555	1.9	1,050	0.5	119.46

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期2Q	8,790,000 株	30年3月期	8,790,000 株
31年3月期2Q	792 株	30年3月期	792 株
31年3月期2Q	8,789,208 株	30年3月期2Q	8,789,237 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

業績予想に関する注意事項等については、添付書類 $P.2^{-1}$. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧〈ださい。

(四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成30年11月26日(月)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会の資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. ≝	6四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	2
(3)	業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四	9半期財務諸表及び主な注記	3
(1)	四半期貸借対照表	3
(2)	四半期損益計算書	4
	第2四半期累計期間 ·····	4
(3)	四半期財務諸表に関する注記事項	5
	(継続企業の前提に関する注記)	5
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
	(追加情報)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、堅調な企業収益状況を背景に緩やかな回復基調が続きましたが、 一方で、国内の自然災害が経済に与える影響や、米中の貿易摩擦の影響などリスクへの留意が必要な状況となっ ております。

当社の属する情報サービス産業においても、企業の堅調な設備投資需要を背景に、「働き方改革」実現に向けたIT活用や、IoT、ビッグデータ、AI(人工知能)等の技術要素の活用などに注目が集まりました。

このような状況の下、当社は主力の金融機関をはじめ製造業や公共向けの各種システム開発等に注力する一方で、AI活用サービス、RPAアプリケーション、クラウド、データ解析等の分野での高付加価値サービスへの取り組みを進めました。

この結果、当第2四半期累計期間における経営成績は、主にソフトウェア開発事業が順調に推移し、売上高は8,221,105千円(前年同四半期比5.7%増)となりました。営業利益は733,611千円(前年同四半期比14.8%増)、経常利益749,547千円(前年同四半期比15.7%増)、四半期純利益は519,275千円(前年同四半期比18.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産9,938,782千円となり、前事業年度末に比べ250,310千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が491,948千円増加したことによるものであります。固定資産は1,248,932千円となり、前事業年度末に比べ6,719千円減少いたしました。これは主に投資その他の資産のその他のうち投資有価証券が19,766千円減少したことによるものであります。この結果、総資産は11,187,715千円となり、前事業年度末に比べ243,590千円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は2,819,168千円となり、前事業年度末に比べ95,225千円減少いたしました。これは主に未払法人税等が96,483千円、買掛金が20,553千円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は677,562千円となり、前事業年度末に比べ22,447千円増加いたしました。これは主に退職給付引当金が35,107千円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は3,496,730千円となり、前事業年度末に比べ72,777千円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は7,690,984千円となり、前事業年度末に比べ316,368千円増加いたしました。これは主に利益剰余金が343,490千円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は、68.7%(前事業年度末は67.4%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、「平成30年3月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想から変更しておりません。業績見通し等将来に関しましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますが、今後開示基準に該当する変化が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

	前事業年度 (平成30年 3 月31日)	(単位:千円) 当第2四半期会計期間 (平成30年9月30日)
We are a day	(十成30年3月31日)	(平成50平 9 月 50日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6, 674, 989	7, 166, 93
受取手形及び売掛金	2, 826, 138	2, 530, 230
仕掛品	74, 390	134, 10
その他	114, 086	108, 52
貸倒引当金	△1, 132	△1, 01
流動資産合計	9, 688, 472	9, 938, 78
固定資産		
有形固定資産	117, 980	148, 68
無形固定資産	30, 136	32, 89
投資その他の資産		
その他	1, 133, 047	1, 092, 85
貸倒引当金	△25, 512	△25, 51
投資その他の資産合計	1, 107, 535	1, 067, 34
固定資産合計	1, 255, 652	1, 248, 93
資産合計	10, 944, 124	11, 187, 71
負債の部		
流動負債		
買掛金	1, 239, 778	1, 219, 22
短期借入金	400, 000	400, 00
未払法人税等	346, 873	250, 39
賞与引当金	299, 999	293, 33
受注損失引当金		2, 45
その他	627, 743	653, 76
流動負債合計	2, 914, 393	2, 819, 16
固定負債	2, 914, 393	2, 019, 10
, , , _ , , , ,	C12 257	CAO AG
退職給付引当金	613, 357	648, 46
その他	41,757	29, 09
固定負債合計	655, 114	677, 56
負債合計	3, 569, 508	3, 496, 73
純資産の部		
株主資本		
資本金	750, 000	750, 00
資本剰余金	1, 196, 550	1, 196, 55
利益剰余金	5, 273, 387	5, 616, 87
自己株式	△315	△31
株主資本合計	7, 219, 622	7, 563, 11
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	154, 994	127, 87
評価・換算差額等合計	154, 994	127, 87
純資産合計	7, 374, 616	7, 690, 98
負債純資産合計	10, 944, 124	11, 187, 71

(2) 四半期損益計算書 第2四半期累計期間

		(単位:千円)
	前第2四半期累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
売上高	7, 776, 190	8, 221, 105
売上原価	6, 547, 514	6, 881, 783
売上総利益	1, 228, 675	1, 339, 322
販売費及び一般管理費	589, 450	605, 710
営業利益	639, 225	733, 611
営業外収益		
受取利息	74	619
受取配当金	2, 700	3, 520
保険配当金	5, 920	9, 721
その他	2, 479	4, 211
営業外収益合計	11, 174	18, 073
営業外費用		
支払利息	2, 268	2, 096
その他	21	41
営業外費用合計	2, 289	2, 137
経常利益	648, 109	749, 547
税引前四半期純利益	648, 109	749, 547
法人税、住民税及び事業税	204, 114	196, 698
法人税等調整額	4, 168	33, 573
法人税等合計	208, 282	230, 272
四半期純利益	439, 826	519, 275

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。